

Azure Entra IDを使用したSNAマネージャSSO認証エラーのトラブルシューティング

内容

お問い合わせ内容

SAML認証用のIDプロバイダー(IdP)としてAzure Entra IDと統合した後、SNA Managerにログインしようとする、SSO認証エラーが発生しました。表示されたエラーメッセージは次のとおりです。

“認証サービスは要求を満たすことができませんでした。問題が解決しない場合は、管理者にお問い合わせください。”

セットアップ中に、SP (サービスプロバイダー) メタデータファイルをインポートした後、SNAマネージャFQDNが元のSNAマネージャURLから「/fedlet」を含むように自動的に変更され、これが認証セットアップの失敗の原因になりました。システム監査ログには、確認された認証エラーが「不明なユーザー」エラーとともに記録されます。これは、SNAマネージャがAzureからのSAML応答で送信されたユーザー名を認識していないことを示します。

環境

- Cisco Secure Network Analytics(SNA)Managerバージョン7.6.0
- SAML IDプロバイダーとして構成されたMicrosoft Azure Entra ID

解決策

この問題を解決するには、Azure Entra IDとSNAマネージャの両方でSAML NameID属性の構成を修正し、ユーザ名の形式が正しく一致するようにする必要があります。

手順1:SAMLトレース分析の実行

ブラウザ開発者ツールを使用してSAMLトレースを実行し、AzureからのIdP応答を検査して、送信されるNameID形式を特定します。トレースは、Azureが完全なユーザープリンシパル名 (UPN)をNameID属性で送信していることを示しました：

```
<#root>
```

```
<Subject><NameID Format="urn:oasis:names:tc:SAML:2.0:nameid-format:persistent" SPNameQualifier="https://
```

```
username@example.com<
```

```
/NameID>
```

手順2: SNAマネージャの監査ログを確認する

SNA Manager監査ログを調べて、不正なNameIDに関連する認証障害を確認します。

```
Aug 3 06:53:36 device AuditLogger[1480861]: AuditLogger: osaxsd/1480861,4003,2026-08-03T06:53:36TZD+000
```

手順3: Azure SAML NameID構成を変更します

Azure Entra ID SAML構成で、NameID属性をデフォルトのユーザープリンシパル名 (UPN) から「オンプレミスのSAMアカウント名」を使用するように変更します。これにより、NameIDにはドメインサフィックスのないユーザ名だけが含まれるようになります (username@example.comがユーザ名になります)。

ステップ4:SNAマネージャSAML ID設定の更新

SNA Managerユーザー管理ページに移動し、SAML ID値を更新して、構成変更後にAzureによって送信される修正されたNameID形式と一致するようにします。

手順5:SSO認証の確認

SAMLワークフローを使用してログインを試み、SSO認証をテストします。ユーザは前のエラーメッセージを受信することなく正常に認証されました。

原因

認証エラーは、Azure Entra IDによって送信されたNameID形式とSNAマネージャーによって予期されたユーザー名形式の不一致が原因で発生しました。Azureは、ユーザープリンシパル名 (UPN)をSAML NameID属性で「username@example.com」の形式で送信するように構成されていますが、SNAマネージャーはドメインサフィックスのないユーザー名部分のみを予期していました。この形式の不一致が原因で、SNAマネージャは受信した認証要求を認識されていないユーザからのものとして扱い、「不明なユーザ」の認証エラーを引き起こしました。

関連コンテンツ

- [Microsoft Azure SAML統合用のSNAマネージャの構成](#)
- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。